

富士見市立水子貝塚資料館 企画展示一覧表(1)

会期	分類	タイトル	内容	図録
2000(平成12)年11月23日～13年2月12日	企画展	貝塚山古墳とその時代 -富士見市と周辺の古墳文化-	1910年に市内の貝塚山古墳から出土した鉄刀の展示に併せ、貝塚山古墳発見時の記録や富士見市と周辺地域の古墳関連出土資料を展示。	完売
2002(平成14)年3月9日～5月26日	企画展	縄文海進と貝塚 -富士見市と周辺の貝塚-	富士見市は、水子貝塚をはじめ縄文時代早期～前期の貝塚密集地域として知られている。富士見市及び周辺地域の貝塚の出土資料、特に動物遺存体を中心に展示。	完売
2002(平成14)年11月9日～12月26日	企画展	富士見の発掘三十年	1970年代から約30年間に、市内で行われた発掘調査を振り返る。出土品、調査風景写真、市内の遺跡名が冠された土器型式などを展示。当館で活動する各団体の作品も展示。	完売
2004(平成16)年3月6日～5月30日	企画展	みずほの台地の弥生のくらし -武蔵野台地北部の弥生文化-	弥生土器発見から120年を経て、各地に特徴を持った文化が存在したことが明らかとなった。最新の研究成果を盛り込みながら、武蔵野台地北部の弥生文化の姿を紹介。	完売
2004(平成16)年12月4日～2005(平成17)年2月27日	企画展	水子貝塚公園開園10周年記念展 水子貝塚の6000+10年	水子貝塚の発掘調査及び水子貝塚公園開園から10周年を迎えた。発掘調査以降に行われた出土資料の調査や分析結果からわかった最新の水子貝塚像を紹介。	有り
2005(平成17)年11月26日～2006(平成18)年2月26日	企画展	ふじみの石器	富士見市および近隣地域の資料を用いながら、石器研究の現況を紹介し、旧石器時代の石器に限らず、縄文時代・弥生時代の石器も視野に入れて紹介。	有り
2006(平成18)年8月24日～10月9日	その他	出土品展「富士見市の遺跡2006」	市内で行われた発掘調査から、近年の出土資料等を紹介。	なし
2007(平成19)年1月6日～3月18日	企画展	文字・鉄・仏教 -富士見の“古代化”-	奈良・平安時代に地方にも普及した情報技術の「文字」、生産技術の「鉄」、世界観の「仏教」の様子を、本市と近隣地域の遺跡出土資料から紹介。	有り
2007(平成19)年8月24日～10月8日	夏季ミニ企画展	近所の遺跡 -水子貝塚周辺-	水子貝塚周辺の遺跡と出土資料を紹介。	なし
2008(平成20)年1月6日～3月23日	企画展	縄紋多種彩々 -土器を飾るパターン-	縄文土器や弥生土器を飾る多様な縄目模様と、その研究のあゆみを紹介。	完売
2008(平成20)年8月24日～10月5日	夏季ミニ企画展	学校に眠る遺跡	みずほ台小学校、針ヶ谷小学校、富士見台中学校などの敷地に大規模な遺跡が存在したことを紹介。	なし
2009(平成21)年1月10日～3月15日	企画展	打越式提唱30年記念 富士見に海が来た頃 -打越式土器とその時代-	「打越式土器」提唱30年を記念した企画展。縄文時代早期後半・打越式土器の出自や系譜をたどる。関連するシンポジウムも開催した。	完売
2009(平成21)年8月22日～9月23日	夏季ミニ企画展	フォーカス富士見の遺跡	ふじみ野駅周辺の遺跡から出土した資料を紹介。	なし
2010(平成22)年1月30日～3月22日	企画展	縄文土器と動物装飾	市内羽沢遺跡出土の獣面装飾付土器をはじめ、人、猪、蛇を表現した土器の系譜をたどり、獣面装飾が何を表現したものであり、どのような過程を経て成立したのかを探る。	有り
2010(平成22)年8月29日～10月3日	夏季ミニ企画展	小さな土器の世界	縄文土器を中心に小型土器を展示し、通常サイズの土器との規格の比較や用途について紹介。	なし
2011(平成23)年1月9日～2月27日	企画展	縄文人の装身具	県内で出土した縄文時代のペンダントや耳飾りなどの装身具を展示。見学者が参加するヒスイの穿孔実験も行う。	有り
2011(平成23)年8月28日～10月16日	夏季ミニ企画展	縄文時代の彩色土器	市内および近隣市町の遺跡から出土した、彩色された浅鉢を紹介。彩色方法や使用材料についても解説。	なし
2012(平成24)年1月15日～3月11日	企画展	縄文土器と動物装飾2	2009(平成21)年度企画展「縄文土器と動物装飾」の続編。ヘビ装飾の施された土器を主に紹介。	有り
2012(平成24)年8月26日～10月21日	夏季ミニ企画展	最新市内遺跡出土品展	市内で行われた過去5年の発掘調査から、中沢遺跡・黒貝戸遺跡・山形遺跡・東台遺跡等の出土資料等を紹介。	なし
2012(平成24)年11月～2013(平成25)年2月	コーナー展	蔵出し！ 水子貝塚	水子貝塚の普段展示されていない資料を紹介。	なし
2013(平成25)年2月10日～3月31日	企画展	縄文前期のムラ -富士見市とその周辺-	市内では、20遺跡で縄文時代前期の遺構・遺物が調査され、考古学研究上も貴重な資料を提供してきた。市内の前期遺跡の調査成果をまとめて紹介。	有り
2013(平成25)年4月～2014(平成26)年1月	コーナー展	蔵出し！ 栗谷ツ遺跡/正網遺跡/貝塚山遺跡	栗谷ツ遺跡(4～7月)・正網遺跡(7～9月)・貝塚山遺跡(10～2月)の資料を紹介。	なし
2014(平成26)年2月9日～3月30日	企画展	旅するモノたち -物流から探る原始・古代の人々の動き-	黒曜石や土器など、遠方からの搬入品が市内から出土している。これらを通して、旧石器時代から平安時代の地域間交流や交易、流通ルートなどを紹介。	有り
2014(平成26)年4月～2015(平成27)年1月	コーナー展	蔵出し！ 御庵遺跡/東台遺跡/殿山遺跡	御庵遺跡(4～7月)・東台遺跡(8～11月)・殿山遺跡(12～2月)の資料を紹介。	なし
2015(平成27)年3月7日～5月10日	企画展	縄文中期の大転換 -松ノ木遺跡にみる土器の変化プロセス-	市内の松ノ木遺跡は縄文時代中期・勝坂式から加曾利E式期に営まれた環状集落跡である。出土資料から、縄文時代中期にこの地域で起こった土器の変化プロセスを紹介。	有り
2015(平成27)年5月～7月	コーナー展	蔵出し！ 北通遺跡	市内の北通遺跡の縄文時代資料を紹介。	なし
2015(平成27)年7月～10月	コーナー展	最新市内遺跡出土品展	市内で2011(平成23)年から2014(平成26)年に行われた発掘調査から、主要な調査成果と出土資料を紹介。	なし
2015(平成27)年11月～2016(平成28)年2月	コーナー展	水子貝塚ものがたり	作成された「水子貝塚ものがたり」の紙芝居を展示。	なし
2016(平成28)年3月26日～5月29日	企画展	海と貝塚 -関東地方の貝塚を探る-	水子貝塚など市内の貝塚の特色や、関東地方でも地域ごとの貝塚の特色や当時の縄文海進について、展示資料を通して紹介。	有り
2016(平成28)年6月11日～7月10日	コーナー展	資料館友の会土器づくり部会作品展	資料館友の会土器づくり部会が製作した、縄文土器を中心とした作品を展示。	なし

富士見市立水子貝塚資料館 企画展示一覧表(2)

会期	分類	タイトル	内容	図録
2016(平成28)年7月20日～10月23日	コーナー展	蔵出し！ 宮廻遺跡の縄文前期	市内の宮廻遺跡の縄文時代前期資料を紹介。	なし
2016(平成28)年10月29日～12月11日	その他	東松島市里浜貝塚と水子貝塚の文化交流展	災害時相互支援協定を締結している宮城県東松島市にあり、日本を代表する貝塚である里浜貝塚の資料を紹介。	なし
2017(平成29)年1月5日～3月15日	コーナー展	蔵出し！ 発掘された中世・近世・近代の陶磁器	市内の遺跡から出土した中世・近世・近代の陶磁器資料を紹介。	なし
2017(平成29)年3月10日～3月20日	その他	写真展 東松島市の歴史文化と震災・復興	東松島市の歴史文化と、東日本大震災による被害と復興の様子を中央図書館の展示ホールにて写真展示。	なし
2017(平成29)年3月18日～5月28日	企画展	富士見市の富士山-富士見市内の塚いろいろ-	近世から近代に築造された富士塚や御嶽塚など市内に残る塚、近世に築造されたと思われる市内のオトウカ山に関する資料、地名に残る塚などを紹介。	有り
2017(平成29)年9月～10月	コーナー展	蔵出し！ 観音前遺跡の古墳時代後期	市内の観音前遺跡の古墳時代後期資料を紹介。	なし
2017(平成29)年10月7日～10月29日	その他	資料館友の会作品展 後期	当館と難波田城資料館で活動する資料館友の会が製作した作品を展示。	なし
2018(平成30)年3月24日～6月10日	企画展	竪穴住居の世界	縄文時代から平安時代までつくり続けられた市内の竪穴住居跡の紹介、各地の竪穴住居建設技術に関する出土品、水子貝塚公園の竪穴住居の復元工事などについて紹介。	有り
2018(平成30)年4月21日～6月24日	その他	「火焰型土器」展示	新潟県津南町に獣面土器を貸し出した代わりに火焰型土器(複製)を借用し、1ケースで展示。	なし
2018(平成30)年8月27日～10月2日	コーナー展	蔵出し！ 打越遺跡の縄文時代前期	市内の打越遺跡の縄文時代前期・関山式期の資料を紹介。博物館実習生による展示。	なし
2018(平成30)年10月6日～12月11日	その他	資料館友の会土器づくり部会作品展	当館で活動する資料館友の会土器づくり部会が製作した縄文土器を中心とした作品を展示。	なし
2018(平成30)年11月24日～2019(平成31)年1月20日	ジュニア展	ふじみジュニア考古学クラブ ミニ企画展	ジュニア考古学クラブの参加者(小学4～6年生)による展示。土器の拓本やスケッチなどを展示。	なし
2018(平成30)年12月18日～2019(平成31)年2月17日	その他	からむしの会展 ～原始古代の編む・織る・組む～	当館で活動するからむしの会が製作した作品を展示し、古代の植物素材利用や製品にする技法を紹介。	なし
2019(平成31)年3月23日～2019(令和1)年6月9日	企画展	掘った！わかった！富士見市の遺跡 -2018(平成30)年間の発掘調査-	平成の30年間に市内で行われた発掘調査の成果や出土品、調査時に撮影された調査風景や当時の風景、市内の変化の様子なども紹介。	有り
2019(令和1)年9月4日～2020(令和2)年2月29日	コーナー展	蔵出し！ 山口和夫資料	当館が所蔵する、郷土史家・山口和夫が残した資料を紹介。博物館実習生による展示。	なし
2020(令和2)年3月14日～7月12日(臨時休館：3月14日～5月31日)	企画展	国史跡指定50周年・公園開園25周年記念 水子貝塚 -まもり、伝える縄文のムラ-	明治期の発見から昭和初期の発掘、国史跡指定や史跡整備に関する資料などを通して、水子貝塚の歴史を振り返るとともに、開園以降の活動についても紹介。	有り
2020(令和2)年11月12日～2021(令和3)年3月31日	コーナー展	蔵出し！ ハケ上遺跡	市内のハケ上遺跡の出土の縄文時代草創期の土器や石器を移動式展示ケースで紹介。博物館実習生による展示。	なし
2020(令和2)年12月12日～2021(令和3)年2月28日	ジュニア展	ふじみジュニア考古学クラブ研究発表展	ジュニア考古学クラブの参加者(小学4～6年生)による展示。土器の拓本やスケッチなどを展示。	なし
2021(令和3)年3月27日～6月13日	企画展	首長の墓と鉄剣 -富士見市の弥生文化-	市内の北通遺跡では弥生時代末期の方形周溝墓から、当時では最大級の鉄剣が出土している。この鉄剣や周辺地域の方形周溝墓出土資料を通して弥生文化を紹介。	有り
2021(令和3)年6月30日～8月29日	コーナー展	蔵出し！ 寄贈資料展	近年、当館に寄贈された弥生時代の土器、縄文時代の土器などを紹介。	なし
2021(令和3)年9月2日～12月8日	コーナー展	最新発掘調査成果展	市内で2014(平成26)年以降に実施された発掘調査から、5箇所の調査成果を紹介。博物館実習生による展示。	なし
2021(令和3)年12月11日～2022(令和4)年2月2日	ジュニア展	ふじみジュニア考古学クラブ研究発表展	ジュニア考古学クラブの参加者による展示。土器の拓本やスケッチなどを展示。2月4～20日に中央図書館でも展示。	なし
2022(令和4)年3月5日～5月8日	企画展	埼玉の四大貝塚	県内にある数多くの貝塚のうち、国の史跡に指定されている水子貝塚(富士見市)・真福寺貝塚(さいたま市)・黒浜貝塚(蓮田市)・神明貝塚(春日部市)を紹介。	有り
2022(令和4)年8月30日～12月	コーナー展	最新出土品展 正網遺跡	市内の正網遺跡から出土した縄文時代後期・晩期の土器や石器を紹介。博物館実習生による展示。	なし
2022(令和4)年11月26日～12月28日	ジュニア展	ふじみジュニア考古学クラブ研究発表展	ジュニア考古学クラブの参加者(小学4～6年生)による展示。土器の拓本やスケッチなどを展示。	なし
2023(令和5)年1月11日～3月12日	コーナー展	特別公開 北通遺跡8号方形周溝墓出土鉄剣	市指定文化財の鉄剣の修復完了を記念して展示。	なし
2023(令和5)年3月18日～6月18日	企画展	打越遺跡 -富士見市のもうひとつの縄文時代前期・大規模集落跡-	市内東みずほ台地区にある打越遺跡は、昭和後期に大規模な発掘調査が行われ、縄文時代前期前半の大規模な集落跡が発見された。その調査成果を中心に紹介する。	有り
2023(令和5)年7月1日～8月24日	コーナー展	特別公開 北通遺跡8号方形周溝墓出土大型壺	市指定文化財の大型壺の修復完了を記念して展示。	なし
2023(令和5)年8月27日～12月5日	コーナー展	穴からのぞく！水子貝塚	水子貝塚から出土した縄文時代前期の土器の種実圧痕を紹介。博物館実習生による展示。	なし
2023(令和5)年10月14日～10月22日	その他	入間東部地区二市一町文化財フォトコンテスト入選作品展	入間東部地区文化財保護連絡協議会が開催したフォトコンテストの、入選作品4点を館内の掲示板で展示。	なし
2023(令和5)年12月9日～12月28日	ジュニア展	ふじみジュニア考古学クラブ研究発表展	ジュニア考古学クラブの参加者(小学4～6年生)による展示。土器の拓本やスケッチなどを展示。	なし
2024(令和6)年3月9日～6月9日	企画展	富士見市立考古館開館50周年記念展 ひらいた 考古館	1973年、市立資料館の前身である「市立考古館」が開館した。2つの市立資料館になるまでの27年間のあゆみを、水子貝塚資料館・難波田城資料館の2館で紹介。	有り